



和歌山県競技力向上通信

～捲土重来～



軟式野球競技

4 月 12 日（土）に御坊総合運動公園野球場にて軟式野球競技の国スポ県予選会決勝が森自動車野球団対株式会社松源の一戦で行われました。森自動車野球団の先発・峯投手の力投と、複数ホームランで投打の噛み合った森自動車野球団が勝利しました。予選会で優勝した森自動車野球団を中心とした和歌山県選抜チームで悲願の近畿ブロック突破を目指します！！（芝）



ソフトテニス競技

昨年度の全国高校選抜大会で 2 年ぶり 5 度目の優勝を果たした和歌山信愛高等学校ソフトテニス部。この日は、山東テニスコートにて熱のある練習が行われ、30 名を超える部員たちの元気な声が、周囲の山々にこだまし、活気に満ちていました。（松井）



空手道競技

4 月 20 日（日）和歌山ビッグウエーブにて令和 7 年度拳武館形講習会が実施されました。約 100 名の受講者は指導者、高校生以上、小・中学生の 3 グループに分かれ、連盟理事長及び県内各支部長から段階に応じた具体的な指導を受け、稽古に励みました。（前）



スポーツクライミング競技

4 月 13 日（日）に第 79 回滋賀国民スポーツ大会に係る県予選会が実施されました。午前にボルダー競技（清川体育館）、午後にリード競技（南部高校）が行われ、午後はいくくの雨模様となりましたが、選手のみなさんは集中力を切らず、日頃の練習の成果を発揮していました。まずは、激戦区近畿ブロック突破を目指して、頑張ろう、チームわかやま！！

（部矢）



自転車競技

4 月 19 日（土）に和歌山県高等学校自転車競技春季大会が岸和田競輪で開催されました。

昨年度の全国高校選抜大会で 3 位入賞を果たした園田選手（和歌山北高 3 年）を中心に上位争いが行われる中、特色化選抜で和歌山北高校に進学した選手たちの疾走が目立ちました。夏のインターハイ、秋の国スポにむけて高校生たちの活躍が期待できるスタートとなりました！！（宮本）



コラム 捲土重来

平素より本県競技力向上の諸施策に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。御承知のとおり、昨年度佐賀県を中心に開催された第 78 回国民スポーツ大会「SAGA 2024」での本県総合成績は残念ながら 47 位となり、20 年前以来の最下位となりました。他方、パリ 2024 オリンピック競技大会フェンシング競技において、東晟良選手（和歌山北高出身）が銅メダルを獲得したほか、レスリング競技、カヌー競技及びフェンシング競技で本県から全日本チャンピオンが誕生しました。

競技スポーツの活躍は、人々に夢や感動、そして希望を与えることのできる素晴らしい文化であり、都道府県の威信をかけて競う国民スポーツ大会は、多くの県民の幸せに寄与する大会であると考えています。ちょうど 10 年前に県民総参加でつかんだ栄光は決して奇跡ではありません。今こそ和歌山の底力を見せましょう！！当課では（公社）和歌山県スポーツ協会と連携、協働しながら、各種競技力向上施策を展開していきますので、本県競技スポーツの「捲土重来（けんどちようらい）」に御期待ください。

県企画部企画政策局スポーツ課競技力向上推進班長 山本 慎二

5 月の強化事業について

5 月 17 日（土）に和歌山県立体育館にて「第 1 回ジュニア育成担当者研修会」（全 3 回のうちの 1 回目）を開催します。県サッカー協会の佐藤貴則氏を講師としてお迎えし、育成システムの構築についてサッカー協会の事例を用いて講義いただきます。（担当：前田）

県選手の活躍

フェンシング競技の西口泰嵩選手（NEXUS FENCING CLUB）、岩本鈴菜選手（日本大学）が 5 月 1 日からカナダで開催される「ワールドカップ カナダ大会」に日本代表として出場します。2028 ロスオリンピックに照準を合わせる両選手の活躍に期待してください。（担当：中岡）